



タイの高齢者向け COVID-19対策

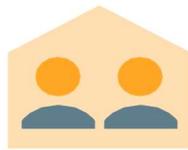
タイでは、高齢者にとって親族と同居が最も一般的な居住形態である。政府は、そうした高齢者のための新型コロナの安全対策指針を発表するとともに、インフォーマルセクターの労働者に対する現金給付を実施し、これらの政策は多くの高齢者の助けとなった。

厳格なロックダウン



厳格なロックダウン措置が早期に実施され、ウイルス感染拡大抑制に成功した。

外出自粛の勧告



大半の高齢者が自宅暮らしであるため、高齢者にはほぼあらゆる状況での外出自粛が勧告された。

居宅高齢者の介護者に関する助言



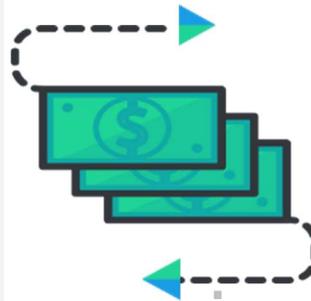
高齢者には主要な介護者1人を決め、可能であれば一緒に外出自粛をするよう要請がなされた。

保健ボランティア



保健ボランティアは戸別訪問をし、新型コロナに関する情報を提供し、必需品を配達し、接触者追跡を行う。

税額控除



医療従事者への所得税控除、健康保険給付金控除、従業員の雇用維持を果たした中小規模企業に特別税額控除が導入された。

インフォーマルセクターの労働者への現金給付



社会保障制度下では給付金支給のないインフォーマルセクターの労働者及び農業従事者に対し、景気刺激策の特別給付が支給された。

個人および企業向け融資



政府は、経済援助拡大のため個人及び企業を対象に緊急融資を提供した。

ワクチン開発



タイは、ワクチン開発に取り組むとともに、国際的ワクチン開発会社と1300万回分のワクチン供給契約を締結した。